

大学名：福岡大学

住所：福岡県福岡市城南区
七隈8-19-1

電話番号：092-871-6631 (代表)

養成開始：2007年度



メディカルフィットネスセンター
で安全かつ効果的な運動を実践

健康運動指導士養成における我が大学の方針、目的や目指す方向性等

本学スポーツ科学部の健康運動科学科では、学生自身がスポーツとレクリエーションを実践しながら、自身の健康の維持や増進、回復の理論と技術を学びます。生活に密接な運動と健康づくりを科学的に学習すると同時に、現場での実習や企業・地域公共施設と連携した実務教育を展開し、スポーツ医科学や生涯スポーツの最前線で活躍する、高度な知識と技能を兼ね備えた研究者や指導者を育成することを目的にしています。

健康運動指導士の養成方法やその特徴

1・2年次のカリキュラムでは、運動と健康に係わる基礎的知識と技能の習得に重点を置き、3年次からは自己の将来像を明確に見据えた専門的なカリキュラムを設定しています。健康運動実践指導者や健康運動指導士資格を取得し、社会に貢献する健康運動指導者を目指す学生に特化した「健康運動指導者コース」を配置しています。フィットネス実習では、健康増進を目的とした事業を展開している現場で、経営・企画・運営・プログラム開発・指導法などを体験しながら、健康づくりのスキルを磨きます。運動療法実習では、本学のメディカルフィットネスセンターや地域の医療機関の運動療法施設で、未知なる諸問題に対して数理学に基づく問題解決能力を身につけ、かつ生命科学を理解する健康運動指導者養成を展開しています。

我が大学の魅力・PRポイント

メディカルフィットネスセンターは、医学部とスポーツ科学部の両学部を有する特色を活かした、運動を治療として医科学的に支援する施設です。医師のチェックと共に健康運動指導士が運動療法を提供しています。健康運動指導士養成の実践教育の場として、健康スポーツ演習やスポーツ生理学実験実習など、「知る」から「試す」を主眼に実践力を養うカリキュラムを展開しています。また、糖尿病・高血圧・メタボなどの運動療法や心臓疾患のリハビリの現場体験は、将来の健康運動指導者像を描く貴重な機会となっています。

その他 (今後取り組みたいこと等)

高度な専門的知識と優れた指導力を有する「スーパー健康運動指導士」の育成を図ることを目的に、大学院と連携した体制を整備しています。本学の基盤研究機関「身体活動研究所」と連携し、科学的エビデンスの習得と運動指導の実践力の涵養を図り、健康運動指導の専門職をリードする人材(人財)づくりを支援しています。また、スポーツ振興・健康づくり事業にも積極的に参画し、産学官連携事業の実績も伸びています。